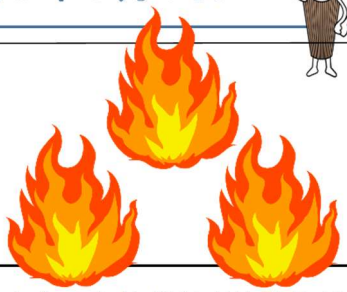
夢は叶う！夢が叶う！佐賀県立厳木高等学校

校長室の窓から

「県高校総体を終えて」

令和３年６月９日

厳木高校生、県高校総体で完全燃焼！



三本の矢！

（５月３１日付け佐賀新聞より）

２年ぶりとなった佐賀県高校総体が５月２８日（金）～３０日（月）、好天にも恵まれ県内各地で開催されました。新型コロナウイルス感染拡大防止のため一般生徒の観戦はできませんでしたが、仲間の健闘と活躍を願う熱い思いが出場した選手一人ひとりに届き、これまでの練習の成果を十分に発揮し最後まで全力でプレーするなど完全燃焼することができたようです。出場した選手の皆さん、暑さの中お疲れ様でした。

アーチェリー競技では今年も九州総体出場（男女団体）、全国総体出場（女子個人）を果たしてくれる等、「厳木の奇跡」を見せてくれました。

８月下旬に福井県で開催される全国インターハイへの出場を勝ち取った３年生の袈裟丸梨々花さん（浜玉中出身）、また、７月中旬に佐賀県で開催される九州総体に出場する男女団体の選手の皆さんは佐賀県の代表として九州や全国の大きな舞台に立ちプレーする喜びを感じながら厳しい練習の成果を発揮して、更なる「厳木の奇跡」を起こして欲しいと思います。頑張って下さい。厳木高校の全員が全力で応援しています。

（昨年に続きＳＳＰから提供されたメダル）

熱戦の軌跡

アーチェリー部：男子個人予選敗退、女子個人（袈裟丸）決勝進出、女子個人決勝（袈裟丸）３位　☆全国インターハイ出場！男子団体２位、女子団体２位　☆男女ともに九州総体出場！

サッカー部：２回戦でＳ三養基高校に１－３で惜敗しましたが、前半中盤には、３年生池田春親君（玄海みらい学園出身）が見事な先制ゴールを決めてくれました！

卓球部：男子団体では１回戦で佐賀工に、男子個人（複）でも１回戦敗退しましたが、男子個人（単）では２年生河内裕太君（第一中出身）、浪口彪悟君（第五中出身）が１回戦を勝ち上がり２回戦に進出しました！

インドアスポーツ部：１回戦で白石高校と対戦、２１－１００で敗れました。しかい、単独チームとして初めて出場した公式戦で、緊張の中、最後まで諦めず頑張ってプレーしてくれました。

ソフトテニス部：男子個人に２名が出場し、２回戦で唐東ペア、鹿島ペアにそれぞれ惜敗しました。

校内進路ガイダンスが開催されました！

６月４日（金）３年生対象校内進路ガイダンスが開催されました。例年であれば様々な大学や専門学校等の先生方に厳木高校に来校していただき直接お話を聞いて様々な活動を体験させてもらうのですが、今回は新型コロナウイルス感染リスク軽減のため厳木高校とそれぞれの学校とをオンラインでつなぐ完全リモートによる開催としました。生徒の皆さんの希望進路実現と安全安心を両立させるために進路指導部と第３学年の先生方が講師の先生方と細部まで調整して、当日は大きなトラブルもなく開催することができました。今回のガイダンス開催によって、オンライン講演会等の新しい可能性も見えてきました。

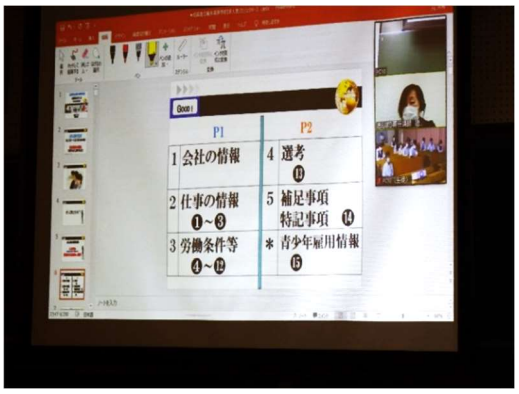
体育館では、進学希望者に向けて最初に進学講話が行われ、大学、短期大学、専門学校の違いや、それぞれの入学試験の内容や授業料等の経費についても詳しく説明していただきました。休憩の後、１５校を超える大学、短期大学、専門学校の中からものづくり系、情報系、健康系、芸術系等など自分の興味や関心の高い２つの分野の学校を選び、少人数のグループに分かれ、詳しい専門的な説明を聞いたり質問をしたりしていました。

一方、視聴覚室では、就職希望者に向けて、賃金や社会保険、福利厚生、等求人票から読み取れる様々な情報、また入室時のノックの回数やお辞儀の角度等まで面接の受ける際に気をつけるポイント等について分かりやすく丁寧にご指導していただきました。

高校総体が終わりいよいよ進路目標実現に向けて歩み出す３年生にとって参考になる情報が多く、意識を高める良い機会となったようです。昨年度はできなかった今回のようなガイダンスも新型コロナウイルスを適切に対応することで開催できるようになりました。

頑張れ３年生！いよいよ今度は君たちの番だ！！

就職希望者向けセミナー（視聴覚室）の様子



進学希望者向けセミナー（体育館）の様子